

2 かさんの「MFJ 北海道エンデューロ選手権第 3 戦ヒーローレーシング大会」観戦レポート

— 2 0 2 2 . 7 . 1 7 BIGBEAR —



“2022 MFJ 北海道エンデューロ選手権第 3 戦ヒーローレーシング大会”を観戦するためにルスツの BIGBEAR に行ってきました。

朝 4 時に起きて準備を整えレース会場に到着したのは 6 時過ぎ。

空は雲が覆ってどんよりしていましたが、天気予報は 10 時過ぎから雨が降るとか・・・(^^;)

朝 6 時 30 分から大会事務局の打ち合わせが行われ、雨を想定してレース時間を短縮するか否かを協議。最終的には承認レース、公認レースとも 30 分短縮することに決まりました。

出場数は 60 台と事前の雨情報を考えるとまずまずの台数が集まっており、公認クラスが 48 台、承認クラスが 12 台となっていました。

内訳は、公認クラスの IA クラスが 1 台、IB クラスが 9 台、NA クラスが 7 台、NB クラスが 31 台。承認クラスは B クラスが 4 台、C クラスが 7 台、D クラスが 1 台でした。

最近の傾向では NB クラスの出場数が結構増えており、逆に C クラスが減っているようです。

今回、自分なりに注目していたところでは、IB クラスでポイントランキングトップの伊藤選手(116 番)と砂田選手(157 番)の師弟対決の行方。そして最近調子を上げている NB クラスの高見選手(430 番)がどんな活躍を見せてくれるのかということでした(^^)



受付では MFJ の平野さんによる検温など選手の健康状態がチェックされ、コロナ感染等に対して万全な体制が敷かれていました。

受付と車検のあと開会式とブリーフィングが行われました。



9 時に承認クラスの B・C・D クラスが一斉スタート。何とか雨中のレースは避けられたものの、10 時 30 分過ぎにスタートした公認クラスの IA~NB クラスは、2 周目あたりから雨が降り出して混戦模様になりました。



■レースの概要

◆公認クラス

●IA クラス

IA クラスの参加者は馬場選手（30 番）一人だけ。今年は残念ながら毎回出場者が一人で 3 回続けてレースが不成立に終わっていますが、そんな中でいつも素晴らしい走りを撮らせていただいている馬場選手に感謝です。



● IB クラス

さて注目の IB クラスですが、今回優勝したのは菊池選手（135 番）でした。スタートから軽快に飛ばしており、半周回ってスタート近くに帰ってきたところでは 135 菊池選手、116 伊藤選手、126 宮崎選手の順になっていました。



IBクラスの2位は奥谷選手(152番)、3位は伊藤選手(116番)でした。

この結果、ポイントランキングは、伊藤選手(116番)がトップを死守するも、4番手の菊池選手が2番手に浮上しその差が9ポイントに縮まりました。また伊藤選手(116番)と師弟対決(MXチームの師匠と弟子)を繰り広げた師匠の砂田選手(157番)は、今回は成績が振るわず5位。ポイントランキングでは3番手となり、トップの伊藤選手(116番)との差が15ポイントに広がりました。

2位の奥谷選手(152番)は今回20ポイントを獲得し、ランキングでも6位から4位にアップしています。2番手の菊池選手はどちらかというED系で伊藤選手はMX系。残されたレースのコースコンディション次第では逆転の可能性も出てくるかもしれません。このクラスの今後の展開に目が離せなくなってきました!!



(116 伊藤選手)

(←152 奥谷選手)

松山選手(136番)は今回4位でした。



(136 松山選手)



(157 砂田選手)

●NA クラス

NA クラスは元 IB の逸見選手（329 番）が前回の第 2 戦に引き続き勝利をおさめました。ダントツの速さです。



2 位は嵐口選手（333 番）、3 位は佐藤選手（330 番）、4 位は吾田選手（331 番）でした。



（333 嵐口選手）



（330 佐藤選手）

このクラスのポイントランキングトップは依然として佐藤選手で 61 ポイント。2 番手の嵐口選手は 52 ポイントでトップとの差は 9 ポイント。3 番手は逸見選手で 50 ポイントとなっています。4 番手の吾田選手（331 番）や齋藤選手（319 番）なども虎視眈々と IB 昇格を狙っているのが上位にいても気を抜けないところですね！

●NB クラス

出場台数が 31 台と一番多く激戦となっているこのクラス。今回勝利したのは文句なく羽田選手（446 番）でした。羽田選手は開幕以来 3 連勝中でポイント獲得数も満点の 75 ポイントとなっています。



2位は今回初出場の熊谷選手（464番 20ポイント）。



3位は中島選手（453番 52ポイント）でした。



↓ 今年はこのお二人の活躍にも目覚ましいところを感じられています(^ ^)
今回4位の石原選手（413番 35ポイント）。

今回8位の高橋選手(441番 23ポイント)。



とは言っても、やっぱり一番の注目株はこの方。公認クラスの中で唯一女子ライダーとして活躍している高見選手（430番）ですね！

目下、このクラスのポイントランキングで44ポイントを獲得し3番手。トップとの差は31ポイントとかなりあるものの、このまま順調にポイントを獲得していけば十分NA昇格に手が届く位置にいます。このほかにも齊藤選手（408番27ポイント）、荻野選手（457番26ポイント）、村上選手（419番24ポイント）がいるので、NA昇格枠の6枠に残るかどうか、怪我やマシンの故障に気をつけながら最後まで手堅く走りきって欲しいところです。



◆承認クラス

●Bクラス

Bクラスは荻野選手（607番）が3連勝。2位は佐竹選手（608番）。3位は太田選手(610番)でした。



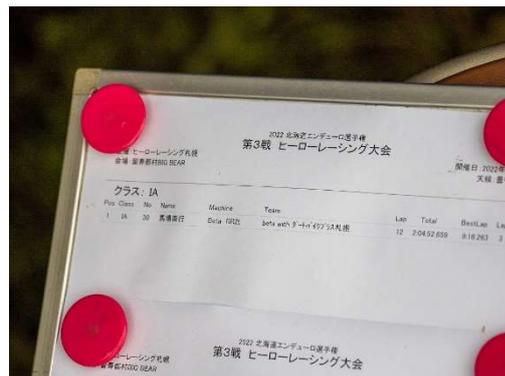
●C クラス

C クラスは吉田選手(677 番)が前回に続き優勝。2 位は芝山選手(682)。3 位は見吉選手(654)でした。



●D クラス

D クラスの参加者は高橋選手(703 番)一人でレースが成立しませんでした。



■表彰式の模様

●IA クラス



(30 馬場選手)

●IB クラス (左から1位~6位)



(136 菊池選手) (152 奥谷選手)(116 伊藤選手) (136 松山選手) (157 砂田選手) (159 大友選手)

●NA クラス (左から1位~4位)



(329 逸見選手) (333 嵐口選手) (330 佐藤選手) (331 吾田選手)

●NB クラス (左から 1 位~10 位)



(羽田選手 熊谷選手 中島選手 石原選手 高見選手 荻野選手 林選手 高橋選手 村上選手 兼村選手)

●C クラス (左から 1 位~4 位)



(吉田選手)

(芝山選手)

(見吉選手)

(小林選手)

●B クラス



(1位 荻野選手 2位 佐竹選手 3位 太田選手)

●D クラス



(高橋選手)

■次回のレース!!

次回は8月28日(日)に「MFJ 北海道エンデューロ選手権 第4戦ヒーローレーシング大会」が夕張で開催されます。皆さん、次回も是非、会場でお会いしましょう(^^) BY 2か

●2かのフォトギャラリー

<https://photos.app.goo.gl/5Pijw2thECgRBpkF7>

●リザルト.....

<https://www.mfj.or.jp/wp-content/uploads/2022/01/hokkaido-2022ED-R3-result0717.pdf>

●MFJ 北海道 ED ポイントランキング.....

<https://www.mfj.or.jp/wp-content/uploads/2022/01/hokkaido-2022EDranking0717.pdf>

●2022MFJ 全日本エンデューロ選手権北海道ルスツ 2DAYS ENDURO 情報.....

<https://www.mfj.or.jp/local/2022-ed-hokkaido/rd5/>

